

平成二十一年三月十九日受領
答弁第二〇八号

内閣衆質一七一第二〇八号

平成二十一年三月十九日

内閣総理大臣 麻生 太郎

衆議院議長 河野 洋平 殿

衆議院議員鈴木宗男君提出我が国が抱える二つの領土問題に対する政府の取組が著しく異なる理由に関する再質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員鈴木宗男君提出我が国が抱える二つの領土問題に対する政府の取組が著しく異なる理由に
関する再質問に対する答弁書

一及び二について

先の答弁書（平成二十年十一月十八日内閣衆質一七〇第二一七号）一から三までについてでお答えした
とおり、北方領土問題及び竹島問題の経緯及び状況等を踏まえ、それぞれの領土問題について適切に対応
してきており、これまでも、その旨を対外的に説明してきている。いずれにせよ、今後とも国民の理解を
得るよう努めてまいりたい。

三について

先の答弁書（平成二十一年三月十日内閣衆質一七一第一七〇号）一から三までについてでお答えしたと
おりである。